

 **MARUHAMA**

車載用地上ワンセグチューナー

MD-800S

取扱説明書

<保証書付>



MD-800S をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書は本機を正しくお使いいただくためのガイドブックです。

ご使用になる前に本書をよくお読みになり、内容を十分理解された上でご使用くださるようお願いいたします。

また、本書はいつもお手元においてその都度ご参照ください。

目次

安全についてのお願いとご注意	1
製品の構成	3
本機の特長	4
取付方法	5
使用方法	9
故障とお考えになる前に	16
主な仕様	17
保証規定	18
保証書	裏面

安全についてのお願いとご注意

本製品を安全にご使用いただくには、正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただくことが重要です。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、内容を理解してから使用してください。本書に書かれていない方法での使用は絶対に避けてください。規定外のご使用により発生した人身、物損事故などについて弊社は一切の責任を負いません。

■ 絵表示の例

-  △記号は気をつける必要があることを表しています（警告・注意）。
-  ⊘記号はしてはいけないことを表しています（禁止）。図の中の表示は禁止の内容（左図は分解禁止）を示し、一般の表示は⊘です。
-  ●記号はしなければならないことを表しています（強制）。図の中の表示は強制の内容（左図は差し込みプラグをコンセントから抜く）を示し、一般の表示は⓪です。

人身の安全のためにお守りいただくこと

-  ■本機を濡らさないでください。
水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電・故障の原因となります。
-  ■車を運転中に本機を操作しないでください。
車の運転中に、本機の操作を行うことは交通事故の原因となります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心がけてください。
-  ■走行中にテレビやビデオなどを見ないでください。
運転者が走行中にテレビやビデオなどを見続けるのは法律で禁止されています。必ず安全な場所に移動させてからご視聴ください。
-  ■ケースは絶対に開けないでください。
本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障が起き、また感電の原因となります。
-  ■発熱・異臭・発煙を検出した場合には直ちに使用を中止してください。
これらの異常を検出した場合には、直ちに使用を中止して、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。修理は販売店に依頼していただき、お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。
-  ●

けがや本機の故障を避けるためにお守りいただくこと

-  ■ 衝撃や強い振動を加えないでください。
衝撃や強い振動を与えますと精密部品が壊れ、故障の原因になります。
-  ■ 高温時の取扱にご注意ください。
本体に長時間直射日光が当たりますとかなり高温になりますので、本機に触れる際には十分にご注意ください。
-  ■ リモコンは直射日光、高温の場所を避けて保管してください。
ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因となることがあります。
-  ■ ケースが汚れた場合には、柔らかい布またはティッシュペーパーで拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・化学雑巾などを使用しますとケースが変形するおそれがあります。また、お手入れの際には必ず本機の電源を切り、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。
- 

機能上の制約

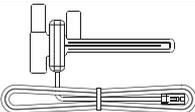
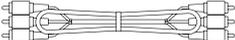
-  ■ 日本国内で使用してください。
本機の使用は日本国内となっています。外国では電波方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
-  ■ 周囲の環境により電波が受信しにくい場合があります。
前方に走行中の車（特に大型車）がいる場合やカーブ・坂道などでは電波の探知距離が短くなる場合があります。スピードの出やすくなる下り坂などでは特に注意してください。また、金属コーティングなどの断熱ガラスを使用している車で使用時も受信しにくい場合があります。
-  ■ 音声がなくなることがあります。
デジタル放送では受信状態が悪くなると、音声途切れの発生や静止画面となり音声がなくなることがあります。
車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。

ご注意

- 本機はワンセグ受信専用機です。フルセグ放送には対応していません。
- アナログ放送は受信できません。
- ワンセグ放送はフルセグ放送に比べ、画質が劣ります。
- 地上デジタル放送のコピー制御信号に対応しております。一度の録画は可能ですが、ダビングすることはできません。

製品の構成

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。

<p>①</p>  <p>ワンセグチューナー (1台)</p>	<p>②</p>  <p>リモコン (電池同梱) (1個)</p>
<p>③</p>  <p>リモコン受光部 (1本)</p>	<p>④</p>  <p>フィルムアンテナ</p>
<p>⑤</p>  <p>AVケーブル (1本)</p>	<p>⑥</p>  <p>カー電源コード (1本)</p>
<p>⑦</p>  <p>マジックテープ (1枚)</p>	<p>⑧</p>  <p>両面テープ (1枚) (リモコン受光部固定用)</p>
<p>⑨</p>  <p>アースシート (1枚)</p>	<p>⑩</p>  <p>コードクリップ (5個)</p>
<p>⑪</p>  <p>クリーナー (1個)</p>	<p>⑫</p>  <p>取扱説明書兼保証書 (本冊子) (1冊)</p>

本機の特長

■ワンセグとは

地上デジタル放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる地上デジタル放送の携帯・移動体向けに行う放送のことです。地上デジタル放送の約6MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから「ワンセグ」と呼ばれています。

地上デジタル放送と同様、映像と同時にデータ放送も受信します。

本機には「ワンセグ」チューナーを内蔵していますので、車載モニターやナビゲーションを利用して手軽に「ワンセグ」放送を見ることができます。

■本機の特長

- 地上デジタルテレビ・ワンセグ放送専用受信機を内蔵
- 高性能アクティブ・フィルムアンテナ採用により高画質・高音質のワンセグデジタル放送の受信が可能です。
- 超小型・軽量
- 赤外線リモコンにより全機能を操作できます。
 - ・番組（EPG）表示機能
 - ・字幕（Caption）機能
 - ・音声多重放送対応
 - ・ボリューム Up/Down など
- リモコン外部受信センサーの採用により設置場所の自由度が広がりました。

取付方法

1. ワンセグアンテナの取付け

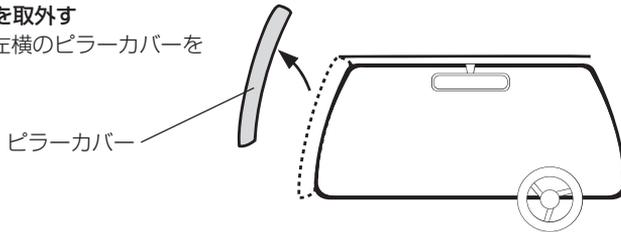
取付け上のご注意（必ず読んで正しく取付けてください。）

- ・本機のアンテナは車内側のフロントガラスに取付けします。保安基準に合った正しい取付けをしてください。
- ・電波不透過ガラスや断熱ガラスなど電波を通さないフロントガラスの場合は、電波の受信感度が著しく低下します。
- ・ピラーにエアバックを搭載している車両には、取付けできません。
- ・点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- ・フィルムアンテナはルーフ側より5cm以上離して必ず水平に貼付けてください。また、他のアンテナを取付けている場合は、電波干渉防止の為5～10cm離して取付けてください。
- ・フィルムアンテナおよびアンテナ本体は貼り直しができませんので、セロテープなどで仮止めしてから貼付けてください。

取付け方法

(1) ピラーカバーを外す

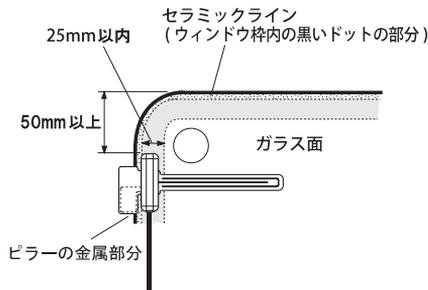
フロントガラス左横のピラーカバーを外します。



(2) フィルムアンテナの貼付け位置を決める

右図の貼付け許容範囲を参照して、アンテナの貼付け位置を決めます。

- ・点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
- ・他のアンテナとは5～10cm離してください。
- ・セロテープなどで仮固定してください。



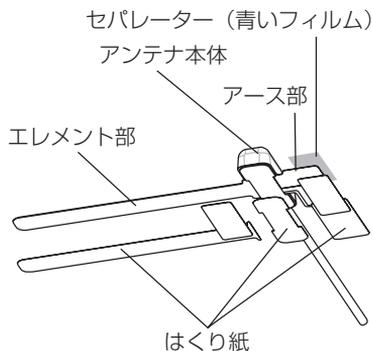
(3) フィルムアンテナの貼付け

①アンテナを貼付けするフロントガラスの表面を付属のクリーナーできれいに拭きます。

②フィルムアンテナは右図の構成となっています。

最初にアンテナ本体のはくり紙を剥がして貼付けた後、エレメント部およびアース部を貼付けます。

- ・エレメント部に気泡が入ったり、シワが寄らないようにゆっくりと貼付けた後、柔らかい布などで丁寧に拭いてください。
- ・アース部はピラーの金属部に貼付けます。

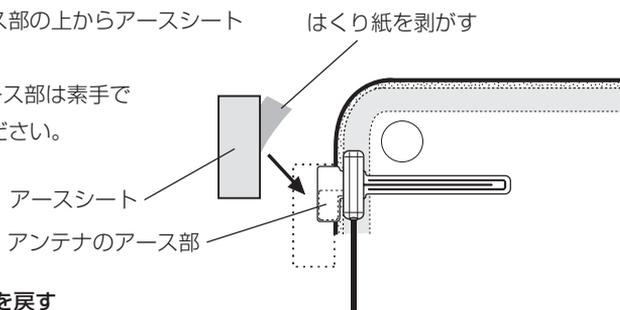


③アース部のセパレーター(青いフィルム)を剥がします。

(4) アースシートの貼付け

アンテナのアース部の上からアースシートを貼付けます。

- ・アンテナのアース部は素手で触らないでください。



(5) ピラーカバーを戻す

配線をはさまないように、外していたピラーカバーを元に戻します。

(6) アンテナケーブルの固定

アンテナケーブルをワンセグチューナーまで配線し、運転の邪魔にならないように付属のコードクリップなどで、ケーブルを固定します。

ご注意

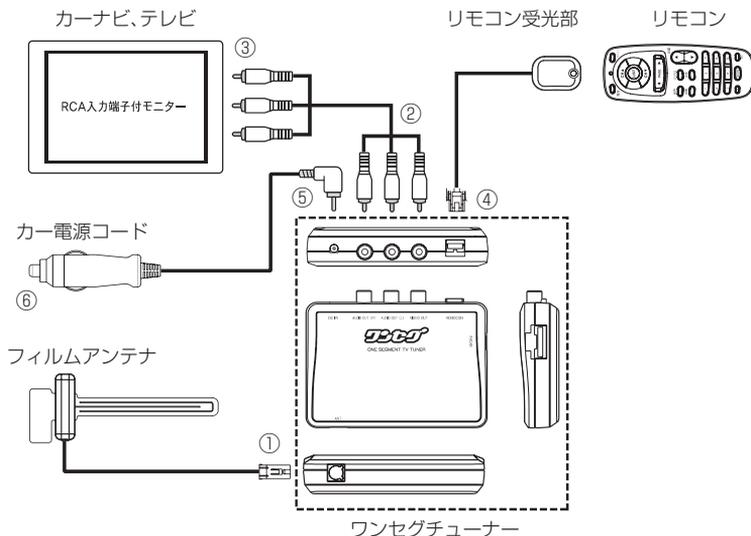
- アンテナは必ずお買い上げの際に同梱してあるものをご使用ください。

2. 各ユニットの配線

各ユニットのケーブルをワンセグチューナーの指定場所に接続します。

- ① フィルムアンテナのケーブルのコネクタをANT入力端子に接続します。
- ② AVケーブルのRCA端子をAUDIO OUT およびVIDEO OUT に接続します。
- ③ AVケーブルのRCA端子をテレビのビデオ入力に接続します。
- ④ リモコン外部受光部をREMOCON ジャックに接続します。
- ⑤ カー電源コードのジャックをDC INに接続します。
- ⑥ カー電源コードのプラグを車のシガーライターソケットに差し込みます。

<接続図>



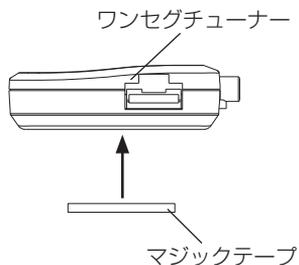
ご注意

- AVケーブルは必ず本機に付属の専用ケーブルをご使用ください。
- 付属のAVケーブルのテレビ接続側の端子はRCAピンプラグになっています。お手持ちのテレビがRCAピンジャックでない場合は、市販の変換プラグを使用してください。

3. ワンセグチューナーの取付け

センターコンソールの下やグローブボックスの裏など車の運転に邪魔にならない場所に付属のマジックテープを使ってワンセグチューナーを固定します。

各ユニットの接続ケーブルは、運転の邪魔にならないよう付属のコードクリップなどを使って、きれいにまとめてください。

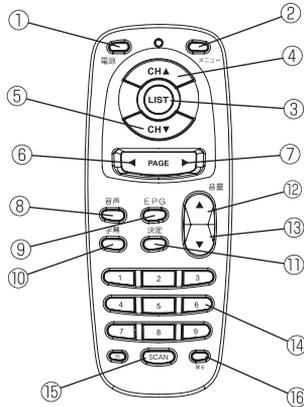


ご注意

- シート下やグローブボックスの裏側などにワンセグチューナーを固定する場合、直接エアコンの吹き出しが当たらないようにしてください。
- 取付ける場所によっては、車両ノイズの影響を受ける場合があります。その場合は場所を変更してください。

使用方法

1. リモコンの名称と機能

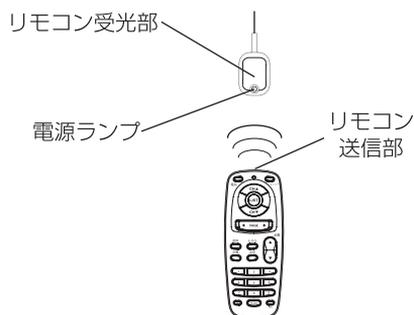


NO	名称	機能	詳細説明
①	電源	電源 ON / OFF	ワンセグチューナーの電源をON / OFF
②	メニュー	メニュー表示	メニューリストを表示する 受信CHの詳細を表示する
③	LIST	チャンネル リスト表示	自動選局されたチャンネルのリストを表示
④	CH ▲	チャンネル UP	受信CH を次のCH に選局 番組表や詳細情報ページで上に進む
⑤	CH ▼	チャンネル DOWN	受信CH を前のCH に選局 番組表や詳細情報ページで下に進む
⑥	◀PAGE	左移動 前のページ	カーソルを左に移動する 前の番組内容へ移動する
⑦	PAGE ▶	右移動 次のページ	カーソルを右に移動する 次の番組内容へ移動する

NO	名称	機能	詳細説明
⑧	音声	主/副音声切替	ワンセグの音声を主1→主/副1→副1の順に切替
⑨	EPG	番組表ON / OFF	受信CHの番組表表示をONにする
⑩	字幕	字幕放送ON / OFF	字幕ON / OFF 切替 受信CHの詳細を表示する
⑪	決定	チャンネル選局 (決定)	リスト表示から受信CHを選局する (番組表表示中に「決定」押下で) 番組内容表示メニューから選択する
⑫	▲	UP	音量アップ
⑬	▼	DOWN	音量ダウン
⑭	1~10	数字ボタン	登録されたCHをダイレクトに選局
⑮	SCAN	スキャン	受信可能なCHを自動検索、数字に登録
⑯	戻る	戻る	前の状態に戻る

2. リモコンの操作方法

リモコンの送信部をリモコン受光部に向けて送信します。
リモコン操作ができるのは、約3mの範囲内です。



ご注意

- ワンセグチューナーはリモコンでの操作となります。リモコン無しでは操作できません。
- リモコンと受光部の間にハンドルなどの障害物があると、操作できない場合があります。

3. チャンネルのプリセットスキャン

チャンネルを検索し、受信できたチャンネルをメモリーします。

①初期設定

設定方法

1 カーナビまたはテレビの電源を入れて、入力切替をビデオにします。

2 **(電源)** ボタンを押して、ワンセグチューナーの電源をON (リモコン受光部の電源ランプ点灯)にします。
「オートスキャンを続けますか?」との表示が出ます。



3 **(決定)** ボタンを押します。
視聴できるチャンネルの選局を開始します。
スキャン中のチャンネルと登録されたチャンネル数が表示されます。



4 チャンネル選局が終了すると、チャンネルをメモリーに登録し、登録されたチャンネルリストを表示します。



ちょっと一言

チャンネルの詳細は「字幕」「音声切替」「メニュー」を押した時に一緒に表示されます。



4. 受信チャンネルの選択方法

選局方法①

チャンネルの自動選局終了後、メモリーに登録されたチャンネルをリスト表示し、リスト表示からチャンネルを選局します。



操作方法

- 1 **(LIST)** ボタンを押して、メモリーに登録されたチャンネルをリスト表示します。
受信中のチャンネルが反転表示します。
- 2 **(CH▲)** ボタンまたは **(CH▼)** ボタン を押して、受信するチャンネルを選択します。
選択されたチャンネルが反転表示します。
- 3 **(決定)** ボタンを押すと、選択したチャンネルで受信します。

選局方法②

指定チャンネルをダイレクトに受信します。

操作方法

数字ボタン①～⑩を押して、メモリーに登録されたチャンネル番号を呼び出して指定チャンネルをダイレクトに受信します。

選局方法③

プリセットチャンネルの登録後、メモリーに登録されたチャンネルを選局します。

操作方法

受信中のチャンネルから **(CH▲)** ボタンまたは **(CH▼)** ボタンを押して、順方向または逆方向にプリセットチャンネルを選局します。

5. 番組表の使用方法

番組表表示



操作方法

- 1 テレビの視聴中に、**EPG** ボタンを押すと、受信チャンネルの番組表を表示します。
- 2 **CH▲** **CH▼** ボタンを押すと、前番組または次番組に移動します。
- 3 番組表の表示画面を中止する場合は、**戻る** ボタンを押します。

6. 番組内容の表示方法

番組内容表示



操作方法

- 1 番組表表示中に **決定** を押すとカーソルがっている番組の詳細を表示します。
- 2 **CH▲** **CH▼** ボタンを押すと、番組内容の前ページまたは次ページに移動します。
◀PAGE▶ ボタンを押すと、前番組または次番組の番組内容を表示します。
- 3 番組内容の表示画面を中止する場合は、**戻る** ボタンを押します。

7. 字幕放送の表示方法



字幕OFF表示



字幕ON表示

操作方法

- 1 テレビの視聴中に、**字幕** ボタンを押します。
- 2 **字幕** ボタンを押す毎に、表示が字幕OFF⇒字幕ON⇒字幕OFFの順に切替わります。
※受信チャンネルに字幕放送がなくても表示は切替わります。

8. 音声多重放送の選択方法



操作方法

- 1 テレビの視聴中に、**音声** ボタンを短押しします。
- 2 **音声** ボタンを押す毎に、表示と音声の主1 (M) ⇒主/副1 (MS) ⇒副1 (S) ⇒主1 (M) の順に切替わります。
※受信チャンネルに多重放送がなくても表示は切替わります。

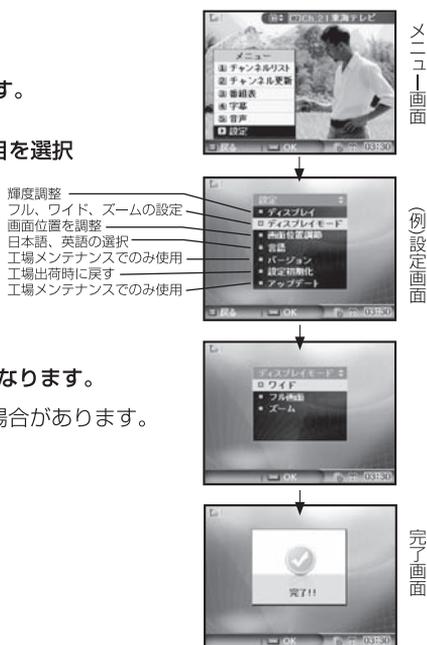
ちょっと一言

ステレオとモノラルの切替えはありません。ステレオ放送は自動で切替わります。

9. 各種設定

各操作はメニュー画面から行えます。

- 1 リモコンの **メニュー** ボタンを押します。
メニュー画面が表示されます。
- 2 **CH▲** **CH▼** ボタンを押して、項目を選択してください。
- 3 **決定** ボタンを押してください。
- 4 2 3 の操作を繰り返すと完了画面になります。
※項目によっては完了画面にならない場合があります。



故障とお考えになる前に

ご使用中に異常を感じたときは、故障と思われる前に下記の点をお確かめください。

症状	原因
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンにより電源のON / OFFをおこなってください ●カー電源コードがDC INジャックにしっかり接続されていない →カー電源コードをDC INジャックにしっかり接続してください ●カー電源コードが車のシガーライターソケットにしっかり接続されていない →カー電源コードを車のシガーライターソケットにしっかり接続してください
映像が映らない	●取扱説明書の内容を参照し、AVケーブルの接続を確認してください
映像が止まったり、黒画面になったり、音声が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●無線などの影響を受けている可能性があります →場所を移動してください ●デジタル放送では受信状態が悪くなると、音声が途切れたり、静止画面となり音声が出なくなることがあります
放送受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●放送受信可能な区域外にいる →受信可能な場所へ移動してください ●車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化し受信ができない場合もあります
リモコン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの電池が切れている →リモコンの電池を交換してください ●リモコンの発光部をリモコン受信部に向かって操作してください
登録したチャンネルが削除された場合	●アンテナ接続が不安定な状態でメモリしたと考えられます。アンテナを正しく接続されているか確認後メモリしなおしてください

主な仕様

◇ワンセグチューナー

- 受信チャンネル……………UHF13ch~62ch
- 放送方式……………地上波デジタル放送方式
- 電源電圧……………DC12V
- 消費電流……………約150mA
- 映像出力LEVEL……………1Vp-p/75Ω
- 音声出力LEVEL……………最大600mV
- 使用温度範囲……………0℃~+65℃
- 外形寸法……………100(W)×70(H)×24(D) mm (突起部を除く)
- 重量……………75g

◇アンテナ部

- 受信周波数……………470MHz~770MHz
- 受信チャンネル……………UHF13ch~62ch
- 出力インピーダンス……………75Ω
- 電源電圧……………DC8V
- 消費電流……………25mA
- 利得……………-1~20 dBi
- ケーブル長さ……………約5m
- 使用温度範囲……………-30℃~+85℃
- 外形寸法 (本体部)……………37 (W) ×7 (H) ×11 (D) mm (本体)
- 重量……………82g (ケーブル含む)

◇リモコン

- 使用温度範囲……………-10℃~+60℃
- 外形寸法……………41 (W) ×105 (H) ×16.5 (D) mm
- 重量……………36g (電池含む)
- 使用電池……………リチウム電池 (CR2025) 1個

◇リモコン受光部

- 使用温度範囲……………-10℃~+60℃
- 外形寸法……………19 (W) ×27 (H) ×13 (D) mm
- 質量……………50g (ケーブル含む)
- ケーブル長さ……………約3m

●保証規定

1. 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. 保証期間中に修理を依頼される場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げ販売店にて修理を依頼してください。
3. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - (イ)使用上の誤り、製品に改造を加えた場合や当社指定のサービス店以外で修理された場合。
 - (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷。
 - (ハ)火災、地震、水害、公害、異常電圧、指定外の異常電源（電圧、周波数）及びその他天災地変による故障および損傷。
 - (ニ)保証書のご提示がない場合。
 - (ホ)保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
4. 本保証書は、日本国内において有効です。

■保証、アフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

保証書（本書に刷り込まれています）は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

- 修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。

■保証期間中は：

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは：

お買い求めの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

- あらかじめご承知いただきたいこと

修理のとき一部代替品を使わせていただくことや修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります。
また、出張による修理や取り外し、取り付けは一切いたしませんのであらかじめご承知ください。

- 商品についてのお問い合わせは

マルハマサービス	フリーダイヤル	0120-08-1114
携帯電話よりおかけの方は	TEL	045-251-2687

受付時間 月曜日～金曜日9:00～12:00／13:00～18:00
(祝祭日・年末年始・当社指定期間を除く)

保証書

この製品は、厳密な品質管理を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、お買い上げの販売店に必ず保証書を提示のうえ、修理をご依頼ください。保証規定により無償で修理いたします。

※印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。

●商品名	MD-800S		
●保証期間	※お買い上げ年月日 年 月 日から 1年間		
※お客様	ご住所 〒	TEL() -	
	お名前		
※販売店	店名・住所 〒	TEL() -	

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。



MARUHAMA

株式会社 **マルハマ**

〒232-0023 神奈川県横浜市南区白妙町4-43-4

CD-40256A